

介護の必要な方々へ

～口腔ケアって何？～

口腔ケアとは

→介護が必要な方に対して行う「歯・口」のケア。

狭い意味では器質的口腔ケア（口腔清掃など）、

広い意味では機能的口腔ケア（口腔機能訓練など）を指します。

→口の中を清潔にするだけでなく、歯や口の疾患を予防し、食べる、話すなどの機能維持・改善により、QOL（生活の質）向上を目指す科学であり技術です。



効果は

- ①口の中が清潔になる。
- ②歯や口の疾患を予防する。
- ③口腔機能の維持・改善が図られる。
- ④全身的な健康の維持・増進が図られる。
- ⑤高齢化や認知症などの進行を抑制する。
- ⑥QOLの向上が得られる。



食べたいものをおいしく食べることや楽しい会話につながる「口腔ケア」は、「その人らしさ」を引き出し、「その人らしく生きる」を可能にします。

※今号は、歯の豆知識No.14「口腔ケアって何？」の改訂版です。

